

水留 正流 先生

先生のプロフィール

【出身地】

埼玉県桶川市

【専攻】

刑法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑法総論 刑事政策

【刑法に興味を持ったキッカケは？】

大学時代の先生が影響。

刑法は事案が極端でエキサイティング！



教えて！水留先生！！～酒気帯び水留先生の供述～

Q1 水留先生が思う刑法の魅力は？

先生：罪を犯したときに役立つよ（笑）それはおいといて、あっちゃならない事態が起きたときに、法的にどう処理するかの道筋が立てられるというのが魅力ですかね～

Q2 刑法を勉強するのに向いているのはどんな人？

先生：ある物事についてやっていいことなのか、やっちゃダメなことなのかをしっかりと伝える、ギリギリのところまで白黒はっきりつけたい人にはもうめちゃうちゃオススメです！

Q3 水留先生のゼミではどのような活動をしているのか？

先生：君らに任せた！（今年はゼミ合宿で刑務所や様々な支援センターへの見学、八事刑法学会（他大学の法学部と刑法問題の答案を作成・発表しあい、出来を競いあう）への参加、OBを含めたBBQの開催などを行いました。）

Q4 先生が思う水留ゼミの魅力は？

先生：えっ？！そんなの自分では語れないよ。君たちはどう思う？？——法学部の教員の中で一番面倒見がいいと思います。それもあってか、学生と先生の距離は近いです。OBとの繋がりも豊富なので、大学生活や就活の有益な情報を受け取ることができます。——事実誤認があるかもしれないけど、まあ、君たちがそういうならそうなのだろう。

Q5 先生が思う優秀な学生は？

先生：これまで受け持ったゼミ生の中にはいろいろなやつがいましたが、やっぱりイキイキしている学生は優秀だったな～と思います。

そんな学生、お待ちしております（笑）

Q6 最後に学生の皆さんに一言

先生：まずは楽しく生きて行ってほしいですね。イキイキしてください。

そして大学の講義で一つでもいいから楽しみを見つけてほしいと思います。

人生一度きり（のはず）の大学生活、楽しんでください！

★ プログレッシブ 水留 ゼミの実態！（2023年度ゼミ生10名）

★ 水留 先生のトリセツ

講義を受けことがある方ならご存じだと思いますが、かなりの変人です…
「だからこそ面白い」このゼミに入ったら必ずそう思うようになります！
とにかく面倒見がいい！学生との距離も近く、親しみやすいです。
お話することと飲むことが大好き！ゼミのみんなでワイワイ楽しく盛り上がりよう♪
先生のお家にはカラオケルームが？！いっぱい歌っちゃおう！
OBとの繋がりが激アツ！気になる職種のOBにも会えるかも…

日々や休暇中の課題

【日々の準備、課題】

課題は特にありません特に！

普段の準備は特にありませんが、年に3回ほど研究報告が課されるので、発表の際には原稿、パワポ、レジュメを作成する必要があります。

【長期休暇課題】

課題は特にありません！

夏季休暇には2～3泊程度のゼミ合宿が行われます。刑事施設等を見学ついでに観光も！
研究報告がきちんとできない人は合宿の振り返りの発表をさせられるかも…

活動内容

・年3回程度の研究報告

判例紹介や自らが興味を持った刑法事項を調べ上げ、ゼミ内で発表を行います。

・東海（八事）学生刑法学会

他大学の法学部と合同で行われる対抗戦です。与えられた事例問題に対して各々答案を作成・発表します。

・学外活動

ゼミ合宿が主です。裁判傍聴、刑事施設見学などを行います。